

- ・ HDMI2.0 コンプライアンステストツールを用意。Sink テストが可能

HDMI 6G ユニット (M8 HDCP2.2 対応/M6)

- ・ 4K/60p RGB 4:4:4 の伝送と同時に M8 は最新の著作権保護である HDCP2.2 に対応
- ・ HDMI2.0a HDR 対応

HDMI ユニット (M7 HDCP2.2 対応/M0)

- ・ HDMI 2.0 対応。4K/60p YCbCr 4:2:0 の伝送が可能
- M0 は 4ch リンクで 8K/30p 対応、M7 は最新の著作権保護である HDCP2.2 に対応

V-by-One HS ユニット (M2)

- ・ 1 ユニットで 4K/120p、または 8K/30p の伝送、4 ユニットで 8K/120p (4K/120p 4 分配) の伝送が可能です。
- 画面分割表示 (縦短冊、田の字) に対応しています。

SDI ユニット (M5)

- ・ 3G-SDI、HD-SDI、SD-SDI に対応。
- 2-sample interleave division での 4K 出力、ペイロード ID の任意設定、タイムコードの重畳が可能です。

DisplayPort ユニット (M1) ※開発中

- ・ DisplayPort Ver1.2 に対応。マルチストリームでの 4K/60p の伝送が可能です。
- 2 つの異なる解像度の映像信号の伝送が可能です。※SST 非対応

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/product/sp-5800>

————— 【事例・製品に関するお問い合わせ先】 —————★

営業部 [TEL:03-5734-6301](tel:03-5734-6301) FAX:03-5734-6102

大阪営業所 [TEL:06-6328-8558](tel:06-6328-8558) FAX:06-6328-5058

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/contact.html>



【技術トピック】



●VG-876 のインターフェースについて

- ・ HDMI High-Definition Multimedia Interface

ディスプレイ接続技術の DVI を、AV 向けに仕様をアレンジしたもの。

音声データの伝送やコンテンツの著作権保護のための規格にも対応している。

DVI はパソコン向きに作られた方式で、テレビ用としては重装備、コネクタ寸法が大きい、ピン数が多い、テレビ映像信号との相性が悪いといった問題があり、これらを解決して民生用として最適化している。

HDMI 2.0 は、データ転送の帯域幅が従来の 10.2Gbps から 18Gbps に拡張され、

4K 50/60p の伝送がケーブル一本で可能になります。さらにオーディオは最大 32

チャンネルが転送できサンプリング周波数も最大 1536KHz までとなっています。

- ・ V-by-One HS

薄型テレビの内部において液晶ディスプレイに画像信号を伝送するためのインターフェースの一つ。ザインエレクトロニクス社により開発され、オープンスタンダードになっている。

- ・ 3G-SDI

HDTV 規格のシリアルデジタルインターフェース (SMPTE 424M)。
信号ビットレートは約 3Gbps。一本の同軸ケーブルで伝送し、10bit/12bit データをサポート。2 個の仮想インタフェースにマッピングしますが、Level-A と Level-B のマッピング方法は異なります。

- ・ SD-SDI (D1-SDI) シリアルデジタルインタフェース

ITU-R 601 (CCIR 601) 規格に準拠した放送用デジタルビデオテープフォーマット。デジタルなのでほとんど劣化なしにダビング作業が行なえ、テレシネなど他のシステムとメディア変換なしにインテグレートできる非圧縮フォーマット。コンポーネント・システムであること、高輝度帯域幅の広さなどにより、スタジオやポスト・プロダクションの現場で広く用いられている。

- ・ HD-SDI High Definition Serial Digital Interface

HDTV 規格のシリアルデジタルインターフェース (SMPTE 292M)。
信号ビットレートは約 1.5Gbps。HDTV コンポーネント信号の同軸ケーブルまたは光ファイバーケーブル用ビットシリアルデジタルインターフェースを用いる。フォーマットとして SMPTE 260M、295M、274M、296M があり、ブランキング期間を利用した補助データとして音声データ (最大 16ch) やタイムコードなども伝送できる。

- ・ DisplayPort

パソコンや DVD プレイヤーなどの機器にディスプレイを接続する規格のひとつ。DVI や VGA などの規格の後継と目されており、コネクタ形状もそれらより小型である。また、音声データの伝送や、DPCP (DisplayPort Content Protection) と呼ばれるコンテンツの著作権保護のための規格にも対応している。また、複数のディスプレイを数珠つなぎにし、簡単にマルチディスプレイ環境を構築することもできる。

*用語集より

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/words.html#jp>



【イベント情報】



【ご来場をお待ちしております】

●東北映像機器フェスティバル 2015

(仙台サンプラザホール 2015/6/3~4)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20150507-2023.html>

●ケーブル技術ショー2015

(東京国際フォーラム(有楽町) 2015/6/10~11)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20150507-2025.html>

●デジタルサイネージ・ジャパン 2015

(幕張メッセ 2015/6/10~12)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20150507-2027.html>

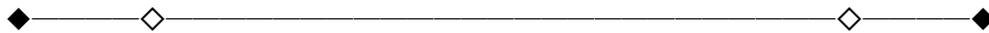
●九州放送機器展 2015

(福岡国際センター 2015/7/2~3)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20150507-2029.html>



【編集者便り】



いよいよ当社での大きなイベントの一つ、東京プライベートショーが1ヶ月後に迫って来ました。今回は「8K 試験放送を見据え」をテーマに、新製品、新技術を紹介します。

セミナーですが、3テーマで行います。

1. 「最新 8K 規格の動向とアストロデザイン製品のロードマップ」
2. 「アストロデザインが提案する実践的 8K ワークフロー」
3. 「次世代多重化方式”MMT”の概要と当社の取組み」

大阪プライベートショーも東京と同じ内容で行う予定にしており、機材の配置や電源の取り方などを調べるため、近々下見に行ってきます。

会場は、昨年12月11日-12日に「映画テレビ技術セミナーin 関西 2014」が開催された会場と同じ場所になります。次回号でアクセス方法をご案内できると思います。それでは次回号で。



最後までお読みいただきありがとうございました



本メールは、過去にアストロデザインが主催・出展するセミナーやイベントにご来場いただいた方、名刺交換させていただいた方および、本メールサービスに登録申込みをしていただいた方へ配信しております。

※配信解除や登録内容の変更をご希望のお客様は、本メールの下部をご覧ください。



Twitter : <https://twitter.com/AstrodesignInc>

facebook : <http://www.facebook.com/astrodesigninc>

*メルマガ、ホームページにはない情報も配信してます。



◆新規登録・登録内容の変更や配信停止はこちらからお願いします。

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/astro/mailmag/index.html>

※新規登録をご希望の方がいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。

◆その他ご意見・ご感想、ご興味のあるテーマ、取り上げて欲しいテーマ等

ございましたら下記編集部までお気軽にご連絡下さい。

<https://www.astrodesign.co.jp/japanese/form/mailform.cgi?type=default>

※このメールは送信専用のメールアドレスから配信しています。

このメールアドレスに返信いただいても、お答えできませんのでご了承ください。



本メールの内容の無断複製、転載は禁じます。

本メールマガジンの著作権はアストロデザイン株式会社に帰属します。

Copyright 2015 ASTRODESIGN, Inc. All rights reserved.

